

## ★受賞おめでとうございます★

心よりお祝い申し上げるとともに、今後益々のご活躍をお祈りいたします。

☆令和7年度 県民表彰（教育文化功労）：武田 宏枝 先生

### ～会長便り～

現在「ながさきピース文化祭 2025」が県下で開催されており、9月14日には天皇皇后両陛下ご臨席の下、アルカス佐世保で開会式が行われました。同日は「九山大会」があつたため沿道でご拝謁は出来ませんでしたが、先日「お茶席」と「お香の祭典」に参加しました。お茶席は厳粛に頂き道具も立派な物でした。掛け軸に「日々是好日」を書かれており「逆境も含めて、すべての日を大切に生きる」との禅の教えを頂きました。

お香の祭典では志野流の家元が来られ「菊合香」というゲームを体験しました。まず初めにサンプルとして「秋風」という香木の香りを嗅ぎ、次に問題として「秋風」と「白菊」の2種類の香木を嗅ぎ当てるゲームです。4回行うのですが、私は3回の正解に留まりました。全問正解者は一割位でした。お香は貴族と武家が好みましたが、特に武家は集中して嗅ぐことで感覚を研ぎ澄ます効果が当時からあったようです。他にもリラクゼーション、お香の稽古の日はよく眠れるそうです。11月30日迄まだまだ様々イベントがある様です。日常業務にも役に立つこともある様なので都合がつきましたらどうぞ体験してみて下さい。

の先進事例についても、調査・共有してまいります。会員の皆様におかれましては、日々進歩する医療DXに対応するため、積極的な自己研鑽と情報収集に取り組まれ、患者さんのための質の高い薬剤師業務の実践にご協力を願い申し上げます。



### ～「薬物乱用防止推進ポスター」表彰～

佐世保市薬剤師会では毎年「薬物乱用防止推進ポスター」の表彰を実施しています。佐世保市内の中学校より寄せられたポスターの中から、最優秀賞1名、優秀賞2名、佳作3名の計6作品の会長賞を選考し、受賞者（中学生）には、今年度も楯・記念品を贈呈することにしております。なお、受賞作品は「県薬だより12月号（佐世保支部だより）」に掲載しますのでご覧下さい。

### ～佐世保地域リハビリテーション広域支援センター主催 高次脳機能障害研修会開催のお知らせ～

日時：11月16日（日）10:00～11:30

場所：耀光リハビリテーション病院 コミュニティホール（最大定員60名）

内容：「高次脳機能障害について」

講師：長崎北病院 山田 麻和 先生（リハビリテーション科 科長）

参加費：無料 申込期限：11月7日（金）

※詳細・申込方法は、市薬事務所（TEL：24-3833）迄

佐世保市薬剤師会 会務報告【10月】		
2日	佐世保市在宅医療・多職種連携推進専門部会（中川）	佐世保医師会館
8日	三役会	市薬会議室
15日	常務会 長崎国際大学早期体験学習	市薬会議室 該当薬局
16日	会計監査（東内）	市薬会議室
22日	理事会 長崎国際大学早期体験学習	薬国保会議室 該当薬局
23日	生涯教育 佐世保市学校保健会理事会（井手、東島、立石、古田）	ハイブリッド研修会 総合教育センター
27日	薬事功労者表彰受賞者表彰式（井手、森田）	長崎県庁
29日	長崎国際大学早期体験学習	該当薬局

### ～医薬分業対策（薬葉連携）委員会だより～

医薬分業制度が定着し、薬剤師の専門性が向上する中、2024年12月から健康保険証の新規発行が停止され、マイナンバーカードでの資格確認が基本となりました。また、電子処方箋システムの普及とともに、薬剤師には新たな局面での対応力が求められています。

2025年4月の診療報酬改定により、医療DX推進体制整備加算を算定する薬局では、電子処方箋だけでなく紙の処方箋による調剤についても、調剤結果を電子処方箋管理サービスに登録することが実質的に義務化されました。これにより、マイナンバーカードを通さずとも患者の同意があれば他の医療機関・薬局での処方・調剤情報を確認でき、重複投薬チェックが薬剤師業務の標準となっています。真の「対人業務」への転換が加速し、薬学的管理とかかりつけ機能の強化が不可欠です。

医薬分業対策委員会では、これらの急速な制度変化に関する最新情報の収集と会員への情報提供に努めております。電子処方箋管理サービスの効果的な活用方法や他地域で